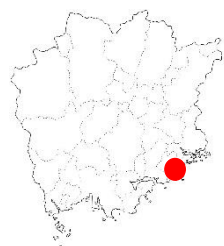


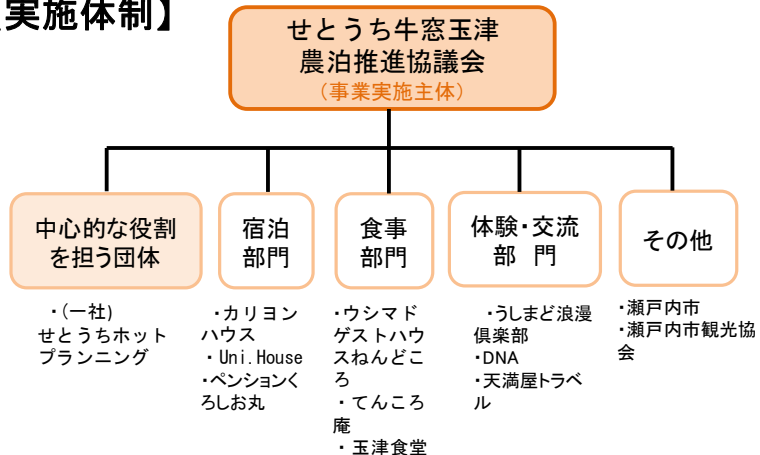
○せとうち牛窓玉津農泊推進協議会は瀬戸内市の玉津地区と牛窓地区で農水産を中心に地域資源を生かした活動を行っていた有志が集い、令和3年度に結成しました。

○食事と体験メニューを磨き上げ宿泊を伴う滞在型観光を創出していきます。

岡山県瀬戸内市



## 【実施体制】



## 【特徴的な取組】

- クラインガルテンの遠隔観察システム開発
- オンラインを活用したイベントとモニターツアー集客
- パンフレットとウェブ媒体を連携させたマーケティング
- 地産地消をテーマにした料理メニューの開発
- 地元ならではの農水産物を活かした体験メニューの開発



「せとうち農泊ナビ」パンフレット



「せとうち農泊ナビ」HP



サトウキビ収穫体験

## 【取組内容】

### ○クラインガルテン遠隔監視システムの開発

クラインガルテン用の農地を開墾するとともに、その近くで少しでも快適に過ごせるような簡易型のドームを試作している。また、頻繁に来られない遠方の都市部住居者が栽培状況を見られるような遠隔監視システムの開発の目途が立った。

### ○パンフレットとウェブ媒体を連携させたマーケティング

パンフレットは写真を多用し、QRコードでウェブサイトに誘導していく。TikTokやInstagramなど都市部の若い世代に訴求できるSNS媒体も活用。OTAサイトに誘導することで体験メニューの申し込みと発注をウェブサイトで完結できるよう開発を進めている。




### ○地産地消をテーマにした料理メニューの開発

従来より注目されている牡蠣以外に、しらすや鰯など地元で消費されるにも関わらず情報発信されていない食材に注目している。また、レモンや自然栽培の野菜など地元の特徴をちりばめた地産地消メニューのセットを提供し農水産業者が広く関わりを持つメニューの開発を始めている。

### ○地元ならではの農水産物を活かした体験メニューの開発

地曳網やマッシュルーム収穫は従来よりあったが、あらたにサトウキビの収穫と黒蜜づくりのワークショップをすでに実施済み。ほかにシイタケの原木、わかめ、海苔などこれまで体験メニュー化されていなかった農水産物でも同様の計画をしている。

## インバウンド対応状況 (青: 対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
					

【採択年度】  
令和3年度

【事業実施期間】  
令和3～4年度

